



BS通信尾張東地区

スカウトかわらばん

発行:ボーイスカウト愛知連盟 尾張東地区委員長 横江昭憲

NO.14 2006.7.1

「より良いスカウティングをより多くの青少年に」

ボーイスカウト運動の大きな使命は、すべての青少年が社会に役立つ人間として成長することを助けることです。その目的を達成するためには、スカウト運動に参加するスカウトの健全な育成とすべての青少年を受け入れる体制が必要です。

一人でも多くの青少年にスカウト活動を提供していきます。

スカウト達一人ひとりがステップアップし、スカウト仲間と一層楽しく活動できる団にして、平成19年のスカウト運動創始100周年を迎えるようにします。



【ボーイスカウト活動を知っていますか】

何度も行っているようなところでも、その都度下見に行っています。隊のリーダーは、集会と下見で毎週のようにスカウトのために何かをしています。自分達が下見を楽しむために工夫もいろいろしています。これからも十分に安全に注意し、楽しい活動にして行きます。

事前調査と万全の準備

プログラムを実施する際には野外を問わず、スカウト活動の場所・気象条件等の環境の事前調査、用具、資材等安全確認と万全の準備。安全に関する必要な知識や技能の事前研修や準備訓練を確実に行う。

余裕のある計画

年齢、知識、技能、体力に適合した余裕のある計画をもったプログラムの実施。

中止する

指導者はプログラムの実施にあたって、状況に応じてその活動を中止する責任者。

安全管理者の設置

行事、プログラムの実施にあたっては、安全管理者を置いて、活動中における安全に関して常に十分な配慮をする。

保険の加入

保険の加入について、確認を徹底する。



筏下り大会

日進第1団 広報委員 石川博幸

5月14日(日)豊田市内で第20回矢作川筏下り大会が開催されました。日進第1団からはボーイ隊の3艘とベンチャー隊の1艘が参加しました。あらかじめ竹と板で大枠を作っておき、前日に現地入りして雨の降りしきる中でタイヤチューブをロープで結んで完成させました。当日は天気も持ち直し、およそ1時間の川下りを楽しみました。



<ボーイ隊の感想・反省>

【トナカイ班】

- 西尾 竹の角しばりがゆるくなっていて結びなおしたのももっとしっかり結びたい。いかだをこぐこともできて草につっこんだのもあったけどとても楽しかった。
- 内藤 角しばりが少しゆるくなっていたのももっとしっかり結びたいです。いかだ下りは初めてだったけどゴールまで行けたのでよかったです。
- 阪野 角しばりがゆるかったのももう少ししっかり結べるようにしたい。くずれずにゴールまでなんとか行けてよかった。
- 三宅 前日に班長の言うことが聞けなかったので今度は聞けるようにしたい。水がふえていて早く終わったのでさんねんでした。
- 小山 角しばりができなかつたので、できるようにしたいと思いました。

【ワシ班】

- 田坂 前日は雨が降っており作業が困難で、思い通りにいかなかったが、当日は晴れて絶好調だった。
- 星野 いつもは次長だけど、今回は班長をやって班長の大変さがわかった。前日は雨の中完成して、ゴールしたときにヤッター!!と思った。
- 小島 イカダを作るのは大変だったけど、イカダ下りは楽しかった。
- 粕谷 前日は雨だったけど、当日は晴れたのでよかった。でも水かさが増えて、早く終わったので残念だった。
- 杉浦 昨年より終わるのが早かったけど楽しかった。

【シロクマ班】

- 萬代 イカダがしずまなくてよかった。来年は雨がふらないでほしい。角しばりを知らない班員がいるので大変だった。そいつに今度角しばりを教えたい。
- 工藤 ぼくはイカダ出発当日吾妻くんがいない状態で作ったのでしずまないかドキドキしましたがしずまなかった。ホッとした。
- 石川 いかだを作るときの角しばりが少しむずかしかった。川の流れが速く心配だったけれど、ちゃんといかだで下れてよかった。



手話教室

日進第1団 広報委員 石川博幸

4月23日(日)尾張東地区カブスカウト手話教室が開催されました。瀬戸第1, 5, 6, 8団、尾張旭第1団、長久手第1団、日進第1, 2団のスカウトとリーダーが日進市民会館で手話教室に参加しました。最初に全体で五十音や数字、あいさつなどの手話を学んだ後、数人ずつのグループに分かれて自己紹介などをしながらさらに手話の勉強をしました。あらかじめしっかり手話を覚えてきたスカウトも少なくなく、立派な「会話」を披露してくれました。最後にはみんなで「小さな世界」を手話で歌いました。



緑の羽根街頭募金

瀬戸第5団 ビーバー隊長 与語雅己

5月14日(日)、ビーバー、カブ隊合同で二手に分かれ名鉄尾張瀬戸駅前とアピタ瀬戸店で募金活動を行いました。大きな声で、「緑の羽根の募金お願いしま〜す」。



声をからして頑張っているスカウトの可愛らしい声に思わず足を止め、後戻りして頂いた方も多数見受けられました。

多くの人の尊い2万2千円余の募金額に、皆疲れも忘れ多くの善意を感じながら、自分たちも一生懸命に頑張ったというものを何か得たようでした。



お知らせコーナー



発団20周年記念式典

日進第2団 広報委員 星信行

日時 平成18年7月9日(日) 18時より

場所 日進市本郷町宮下519 白山宮 参集殿

昭和61年4月、日進第1団から分封して日進第2団が発団して20周年を迎えることができました。これを記念してこれからも繁栄と精進されることを期待します。

スカウトの日「カントリー大作戦」

野営行事委員会

日時 平成18年9月18日(月) 祝日

場所 環境保全、環境美化活動、敬老の日に沿った活動、一般児童を招待して展開する活動等、各団がそれぞれの状況に応じた活動を展開する場所

目的 一人ひとりが地域社会に貢献するとともにスカウト活動が地域社会に根ざした実践活動であることを広く社会にアピールすること。

教育規定 第12章 進歩課目技能章 課目「12-20」施行細則「12-2-2」の変更

(スカウトかわらばんNo.13 続き)

以下は教育規定ではありませんが関連性があるため「参考」として規定条文に付加しています。

<参考> ボーイスカウト救急法講習会細目

1. 救急法の基本。次のことについて説明できる。
 - (1) 救急法の意義 (2) 傷病者の観察 (3) 応急手当の流れ
2. 心肺蘇生法
 - (1) 心肺蘇生法の手順を説明できる (2) 気道内異物除去の意義を説明し、正しく実演できる。
 - (3) 気道確保の意義を説明し、正しく実演できる。
 - (4) 人工呼吸法の意義を説明し、マウス・ツー・マウスによる呼気吹き込み法を正しく実演できる
 - (5) 心臓マッサージの意義を説明し、正しく実演できる。
3. 止血法。出血の場合の直接圧迫止血法、止血帯法の説明ができ、上腕および大腿の出血において出血の状態に適した止血法がそれぞれ実演できる。
4. ショック。ショック状態の兆候と予防のための手当を説明できる。
5. 食中毒。食中毒の兆候と予防のための手当を説明できる。
6. 一酸化炭素中毒。一酸化炭素中毒を説明し、その予防と回避する方法を実演できる。
7. 熱中症。熱中症の種類とその予防応急手当を説明し、実演できる。
8. 頭部外傷。頭部打撲時の症状と注意事項を説明できる。
9. 骨折捻挫。次の部位の骨折捻挫打撲に対し、身近な道具を用い、創意工夫で正しく応急手当ができる。
 - (1) 鎖骨 (2) 上腕 (3) 前腕 (4) 大腿骨 (5) 下腿
 - (6) 人さし指 (7) 手首、足首の捻挫 (8) 四肢の打撲
10. きず等。
 - (1) きずの種類と応急手当についての一般的注意事項を説明できる。
 - (2) 日常遭遇しやすい次のような場合の応急手当ができる。
 - ア. 鼻血 イ. 目のちり ウ. やけど エ. 指の切り傷 オ. 立ちくらみ カ. 腹痛
11. 動植物による被害。以下の生物による被害の手当と応急手当を説明できる。
 - (1) スズメバチ刺傷 (2) 毒ヘビ咬傷 (3) ムカデ咬傷 (4) ウルシ接触性皮膚炎
12. 傷病者を搬送する方法を一人法で3通り、二人法で2通り、三人法で1通りが実演できる。
また、急造担架を作り、担架で運ぶ時の注意を説明し、その担架で実際に運ぶことができる。
13. 救急要請。電話で救急車を要請する時の必要事項を説明し、通報を実演する。

<参考> ボーイスカウト看護法講習会細目

1. 家庭に病人ができたときの看護。
 - (1) 手を洗う (2) エプロンをつける (3) 汚物の始末 (4) 病気の兆候の見方
 - (5) 体温の測り方 (6) のどの見方 (7) 記録の仕方
2. 病人を楽に寝かせる。
 - (1) 病人の動かし方 (2) 寝室寝具の条件 (3) 看護者の注意 (4) 寝床の作り方
 - (5) 排泄の世話
3. 病人の体をきれいに身じまいよく寝かせる。
 - (1) 体のふき方、寝間着の換え方、シーツの換え方 (2) 口の清潔 (3) 髪の手入れ
4. 病人の薬と食事。
 - (1) 病人の食事について (2) 食事の進め方 (3) 家庭の常備薬 (4) 薬について
5. 手当の仕方。
 - (1) 浣腸 (2) 湯たんぽ (3) 蒸気吸入 (4) 温湿布 (5) 氷まくら、氷のう
6. 感染症について。

・・・編集後記・・・

紙面掲載用の原稿、写真、地域の行事原稿、ご意見等を地区広報委員までどしどしお寄せください。
本紙に使用したイラストは、「岡崎第5団あんめの素材部屋」を利用させていただきました。

【広報委員会】

谷口錠利(尾張旭第1団) 伊藤靖史(瀬戸第1団) 宮地勇吉(瀬戸第4団) 加藤智浩(瀬戸第5団)
太田丈晴(瀬戸第6団) 加藤健(瀬戸第8団) 石川博幸(日進第1団) 星信行(日進第2団)
星川由美(長久手第1団) 山田高司(地区副コミッショナー)

【編集事務局】 〒489-0888 瀬戸市原山台3-13 尾張東地区広報委員長 渡邊正行

編集担当 瀬戸第1団 伊藤靖史

発行部数 1,200部